

第43回自由が丘のまち運営会議議事録

日 時 : 平成23年(2011年) 5月26日(木)

18:30~20:40

場 所 : 自由が丘会館3階

出 席 者 : 別紙の通り

議 題

- (報告事項) :
- 1 じゆうがおか駅広ルールについて
 - 2 自由が丘地区 踏み切り解消 推進協議会の報告
 - 3 ホイップるん防犯110番の家ステッカー掲出のご協力お願いについて
 - 4 都市再生整備計画事後評価シートの報告

(株)ジェイ・スピリット渡邊取締役社長より挨拶

◆ 議題・・・ホイップるん防犯110番の家ステッカー掲出のご協力、お願いについて

栗山氏より報告(別紙資料参照)

<質疑応答>

(委員)配布枚数はどのくらいありますか？

→5000枚です。碑文谷署管内であれば76haを超えた場所でも配布しています。

(委員)住区はすでに頂いており、定例会で周知しています。

(栗山氏)では、追加配布を希望数するところがあればお知らせ下さい。

(委員)夜は会社を閉めています、それでも貼った方がよいのですか？

→ 防犯には、昼間の時間帯も入ります。ステッカーを貼ることで抑止につながります。

◆ 議題・・・じゆうがおか駅広ルールについて

平井取締役・議長より説明(別紙資料参照)

<質疑応答>

(委員)ルールについては、ありませんが質問します。すばらしい駅前広場ができましたが、見直しはできるのでしょうか？なぜかと言いますと、本屋と女神広場の間の階段の所に花壇があり、ヘアピンカーブになっています。外来のお客様は分かっていないのでカーブしにくいようです。花壇は必要なのでしょうか？踏み切りの手前の所についてですが、広小路に以前は逃げる道がなくなったので、1列になりたまってしまっています。

→(議長)駅前広場はできましたが、見直してほしい事はあると思います。それを数ヶ月から半年かけてピックアップし、すぐできることと目黒区に伝えていかなければならない事があると思います。

→(渡邊代表取締役社長)随時、直せる物から直していく事は必要だと思います。

(委員)ルールについてですが、現実問題タクシーがたくさん止まっています。住宅街にお住まいの方が客人を迎えに行っても駅前に止められないというのは気の毒だと思います。何か猶予できないでしょうか？

→(平井取締役)止めるスペースがないわけではありません。そのスペースに荷捌きのトラックや長時間止めている車があるために利用できません。タクシーもはみだして車いすマークの所に止まっています。そういう所をきちんと空けて頂ければ、停車できるスペースはあります。禁止しているのは駐車だけです。昨日、警察と話をしましたがスペースがありすぎたために、そういう車がとまるという現象が出てしまったようです。すぐには直せる事ではありませんが、先日、理事会で総括ということで今後検討していかなければいけない課題、積み残した課題について話しをしました。喫煙所の問題にしても場所は決まりましたが衝突はまだできていません。グリーンクラブの管理地がどこなのかという事ははっきりと決まっています。グリーンクラブの安全対策の問題もあります。すぐ直せるものと、今後検討が必要なものとを臨時のまち運営会議のようなものを開いて検討していこうと話をしていました。早い時期にお集まり頂

こう思っておりますのでご協力をお願いいたします。その時でもその前でも気がついた事がありましたら、お話し下さい。

→(板垣地区整備事業課長)今、お話のあったカーブについてですが、構造的な問題なのか？運転の仕方の問題なのか？ということがありますが、多少大回りに回れば、回れると思っています。ただ、あまりにも頻繁に起こるようであれば、それは構造的な問題もあると思います。ここ1年くらいは様子を見て頂き、その他の事もいろいろと出てくると思います。現在、金具が一部壊されたという事件も発生しています。できる事は直していく、ただ言われた事を全部対応する事はできないと思います。それは、長期的なものとして対応させて頂きたいと思います。

(委員)喫煙についてです。知人の外国人に「なぜ人通りが多い所に喫煙所があるの？」と質問されます。たばこは健康に悪影響があるという事は化学的にも証明されています。人通りのある所に喫煙所があります。大好きな自由が丘に喫煙所が設置されとても残念です。それと、お花についてですが、もう少しバラエティにとんだ物を揃えたら良いと思います。この時期は、つつじが多くピンクばかりです。心が躍動するような物にしたら良いと思います。

→(議長)喫煙所につきましては、1年以上検討した結果で今のような形になりました。全く喫煙所がいないのではないかという人と、やむを得ないのではないかという人が半々位おり、今は折衷案という感じで設けてあります。今の形は完成形ではありません。今は歩道にせりだした形になっていますが、時期は未定ですが、植栽を減らし歩道を確保しつつ、歩道を歩く方に煙がいかないような衝立のような物をたてる、という事をとりあえずやるという事を決定しました。それで様子を見て次の段階に行くこと事が決定事項になっており、その中で次なる案を検討していくというのが、目黒区と地元、警察を含めての今の考えです。植栽については今後検討していきます。

→(平井取締役)グリーンクラブという組織があり、年3回のお花の植え替えや、お花の手入れを毎週木曜日に集まりやっております。その中で植え替えをしていますが、今までは面積が多かったので800~900株近く植えていた記憶があります。今回、警察の指導で花を植える面積が少なくなってきたので、この秋くらいから新しい花を植え始めて何年か後には、自由が丘らしい花壇のスペースができてくると思います。是非、グループに入って頂きいろいろなご意見を頂けると、反映できる形になってくると思います。喫煙所につきましては、いろいろな意見がでしたが、今の場所であれば道路の反対側に渡って避けて通る事が出来るという事でとりあえずやってみようという事になりました。そして、喫煙所の後ろ側に受動喫煙が防げるように1.9m×4mの半透明の衝立をたてて良いかという事を目黒区が警察に協議している所だと思います。許可ができれば早速、工事を開始するという段取りになっています。

→(板垣地区整備事業課長)今の所、道路占用を許可する道路管理課と相談している状況です。衝立につきましては、道路占用許可の基準に合致しません。衝立そのものが許可する物件に入っていません。それをどう風にするのか、認定基準を改定するのか、あるいは解釈の仕方で行うのかという協議をしているところです。とりあえず、まず道路側に寄っているものを植栽側に入れるという事を第一段階としてなるべく早いうちにやりたいと思っております。

(委員)喫煙所がないと、どいいう問題が起きてしまうのでしょうか？

→(平井取締役)私の考えでは、問題は起きないと思いますが、今まで2箇所ありましたが客観的なデータとして、1日に多い日で2700~2800本ありました。喫煙者は喫煙所がなくなっても吸殻入れをもってマナーを守って下さるとはと思いますが、自由が丘の商店街のエリアは路上喫煙禁止区域になっています。このエリアで喫煙はできないという事になっているので、ではどこで喫煙すれば良いかという事になり、喫煙所が必要という論理になっていきます。喫煙される方の権利もあります。

→(委員)区役所が喫煙所を設けなければいけないとっているのか？別の理由があるのか？

→(板垣地区整備事業課長)路上喫煙禁止区域には喫煙場所の設置がセットになっています。すべての場所で喫煙できないのであれば、喫煙する人が困ります。もし、喫煙所を廃止するとなると路上喫煙禁止区域を解除せざるを得ないと思います。そして、自己責任で携帯灰皿等を利用して喫煙して下さい、という事になります。ただし、目黒区の方針として自由が丘は路上喫煙禁止区域にしたいので、直接担当している課の者ではありませんが解除することは難しいと思います。

→(委員)セットというのは条例で決めているのですか？

→(板垣地区整備事業課長)おそらく決めていると思います。

→(平井取締役)私は、まちの会議の中で路上禁止区域を解除し喫煙場所を設けない案をだしてきましたが、それに賛成する意見はなかったのがこういう形になりました。暫定に近い形で1箇所設置し様子を見る事になりました。

→(渡邊取締役社長)今は1箇所に集中しているので、20人位喫煙者がいる時は煙くて通れません。しかし、共存なので仕方ありません。南口には3箇所ありますので、そちらに行って頂いても良いと思います。今、掃除をしても煙草は殆ど落ちていません。そういうマナーの良い方に喫煙所を用意してあげましょう。様子を見ましょう。

(委員)イエローカードは誰がどういう風に渡すのですか？

→(平井取締役)商店街、ジェイ・スピリットでキャンペーンを設けて行っていきたいと思っています。目黒区にも協力頂ければと思います。年間の中でできるだけ多くの機会に配布したいと思っています。また、支部で企画し配布したり、自主的に配布してもらえればと思います。

→(議長)ほぼ警察と目黒区の了解を得ているので、デザイン等が決まり次第キャンペーンの日を決めたいと思います。6月中にできれば良いのですが…。その後、継続的にできればと思います。このA4の紙に、実施主体としてこのまち運営会議も書かれていますので、キャンペーンの日には、みなさんも当番で出て頂ければと思います。キャンペーンを成功させるためのご意見も頂けたら大変ありがたいです。

(委員)提案です。私は、良く地図をみてウロウロしている人に声をかけ案内をしますが、たすきや腕章等で「案内 まち運営会議」という、怪しい者ではないと示せるようなものがあれば一生懸命やらせて頂きます。

(委員)イラストの2番についてです。タクシーの場合は大体停車です。また、トラックだけでなくワゴン車もあります。トラックとワゴン車の駐車違反、タクシーの停車違反と別々にして下さい。そして、常習犯が多い

ので破線をいれて切れるようにし、番号を控えてとっておき注意できるようにしたら良いと思います。

(委員)3点あります。①イエローカードを渡すときは必ず2人以上でやる(1人だとすぐまれた時に対応地できない)、②道路で荷捌きをしている常習者がいるので、番号を控え事故が起きる前に警察に取り締まるよう働きかけてほしい③自転車利用者にとって自由が丘はとても利用しにくく後ろめたい。このお買い物券を作って下さるとすごく良い。

→(議長)お買い物券は実験的に行った後、きちんとした物を作っていこうと思っています。記入についても、各店舗の名前と番号を検討したいと思います。

(委員)商店の人だけでなく、土日にお買物をしにくる人に案内ボランティアを募り、ジェイ・スピリットで認可されている案内ボランティアだ、というようなバッチなどをして案内できるようにしたらと良いと思います。しかし、ここで大事なのでは、案内ボランティアにきちんと教育をする事です。例えば50m以上は移動しない、その場で案内する等。(どこか連れていかれても困ります)バッチをつけて、まちのおもてなしを全国に先駆けて行ったら観光の意味でも良いと思います。

→(渡邊取締役社長)今、セザンジュがそれと同じ事を行っていますが人ごみの中に入り見えなくなってしまう。広場でセザンジュが見せられる形にしてあげたら良いと思います。体感治安・防犯を基本にしていますが、彼女達もまちの案内人です。協力しながらやったらよい物になると思います。

→(委員)セザンジュとは別物です。我々はボランティアで制服は着ないで、腕章やバッチ等でご案内するという事を提案しているのです。

→(委員)「まちぐるみ、おもてなしのまち」という事を提案しています。全国いろいろな観光案内所に行きましたが、静岡の観光案内所では「どうぞ静岡のまちを楽しんでいって下さい」と送りだしてくれました。

「どうぞ自由が丘のまちを楽しんでいって下さい」と言われたら京都に勝ちます。

→(渡邊取締役、平井取締役、議長)駅広整備をきっかけにルール作りもでき、+αのおもてなしもできたら素晴らしいと思います。是非、これはジェイ・スピリットで検討させて頂きたいと思います。

(委員)駅広完成後の違法駐輪を懸念していましたが、あまり違法駐輪をする人はいないようです。この事について、どうして止める人がいないのかをきちんと検証してみると良いと思います。総括し、今後にかせると良いと思います。

(委員)プールバール街は、1m広くなりましたが、きれいになっているので違法駐輪はなく歩きやすくなりました。やはりきれいにすることだと思えます。

◆議題・・・自由が丘地区 踏み切り解消 推進協議会の報告

平井取締役より報告(別紙資料参照)

<質疑応答>

(委員)気になっている所があります。むつみ坂の目黒通りに向かう秀和レジデンスの所が危険です。よろしく願います。

→(平井取締役)どうしてあそこだけセットバックしているのでしょうか?今後、検討していきましょう。

→(板垣地区整備事業課長)あの部分は、都市計画道路ではないのですが都道です。あの部分だけ狭くなっていますが、昔からああいう形の道路のようです。民有地なので、自主的に協定等を関係者で結んでもらい1mでも1.5mでもあけてもらう、もしくは都市計画で地区計画というものを定めて建替える時には強制的にあけてもらうという手法が考えられます。当然、住んでいる方の合意も必要になると思います。そういう話に発展していくのであれば、目黒区もうまくいくように協力していきたいと思っています。

(委員)一番怖いのは右側を走ってくる自転車です。自転車同士がバッティングしています。子どもを乗せているお母さん達にインタビューした所、「後ろから車が来る方が怖い」ということでした。しかし、これはぶつかる危険がありとても怖いので碑文谷警察と一緒に「自転車左側通行キャンペーン」をした方が良くと思います。違法駐輪取締役の方にも自転車左側通行の声がけをしてもらう事を提案させていただきます。踏切上でも、右側通行が守られずぶつかりそうになっています。

→(平井取締役)昔は住区住民会議で交通安全指導をやっていましたが、今はやっていませんか？

→(松野氏)今はやっていません。

→(議長)広い意味での自由が丘ルールになります。キャンペーンをやるのは良いと思います。

(委員)自転車は歩行者だと思って乗っている方もいる。もう一度、ルールを徹底した方が良くと思います。

◆ 議題・・・都市再生整備計画事後評価シートの報告

板垣地区整備事業課長より報告(別紙資料参照)

<質疑応答>

(議長)評価シートは他にもありますか？あれば頂きたいです。

(板垣地区整備事業課長)あります。完全版をジェイ・スピリットにお渡しします。

(議長)指標3に歩行環境の向上について、まだ広場が完全にオープンしていなかったので今年度9月にフォローアップ調査をされると言われていましたが、実はジェイ・スピリットでも国交省の外郭団体から補助金を頂き実施しようと思っています。あの広場ができたことで歩行者にとってどのような変化があったのかということ調査したいと考えています。両方のデータを調整するとより良い調査ができるので、内容をお知らせいただけたらと思います。

(委員)住民会議からの意見です。自転車の台数は誰が見ても嘘だとわかる数字を国に出さないでほしい。駅周辺で放置自転車は800台～900台はあります。それと、住民会議から出している要望に関して、文書で回答をお願いします。

(板垣地区整備事業課長)東京都の資料に基づく数字です。「駅前広場の現況と対策」というものを年1回出しており、駅ごとに放置自転車台数がのっています。自由が丘は目黒区側137台、世田谷区側0台となっています。公表されている数字なので、基準になっている平成16年の値と同じ資料で比較していますので、根拠はあります。

→(渡邊取締役社長)世田谷区は撤去後ですね。世田谷区は撤去が早いので止める人が少なくなってい

るのは事実です。

(板垣地区整備事業課長)これは、目黒区の自由が丘のまちづくりに対する評価ではありません。補助金をもらったので、評価を出さなくてはいけないということで出しました。全く効果がないということであれば補助金をもらいにいくなってしまう。

◆ その他…駅前広場に関して

(委員)知っている限りで、段差でけがをした人が2人います。事故防止策を検討した方が良いです。

(板垣地区整備事業課長)仮に今、コーンをおいています。点字ブロックで色も違ってきます。

(委員)ずっとフラットできている所に段差があるせいか…?何か携帯等別の事をやっているかと躓くこともあります。注意が足元にいかないとスロープでも躓くこともあります。

(議長)あの辺りは、図面と工事が違うところで、施工の段階でやむを得ませんが変えた所だと思えます。

(当初設計のとおり)

(議長)事故報告は目黒区に出ていますか?

(板垣地区整備事業課長)はい。

(平井取締役)では、そういう内容もふまえて、一度連絡会を行いたいと思いますので課長もご出席下さい。

◆ その他…任期満了について

(渡邊取締役社長)今月で運営会議の委員の任期が満了になります。平成23年7月28日～平成25年7月26日までの委員の委嘱を次回させて頂きましますので、引き続きよろしくお願い致します。

以上、ありがとうございました。